

聖霊降臨節第4週 主日礼拝

2019年6月30日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『詩篇』46篇8-11節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌1「いざ皆きたりて」b1	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌301「わが行く道 いつかにか」	—	同
聖書朗読	『使徒の働き』5章17-42節(新約236頁)	司会者	
黙想		—	同
説教	「いのちのことばを握りしめて」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌437「行きて告げよあまねく」b1	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱		長谷川睦子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：	
司集	会：片山 勝三兄 会：横堀 信子姉 (渡邊 智子姉)	映像・音響：片山 浩司兄 山岸あけみ姉 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 牢から解放するだけなら、神は御使いを派遣する必要はなかった(使徒16:26)。サドカイ派の祭司職放棄を示す時の中で、彼らのテリトリーである神殿で「いのちのことばを語れ」という命令が強調されている。
2. 「ことごとく」が意味するところは、いのちのことばを薄めることなく、あらゆる人々に語れということ。人々に罪を語るためにまず自分自身の罪が真っ先に示されているか。悔い改めの恵みを日々体験しているか。
3. 信じるか否かは神のみわざ。しかし語るか否かは、信者一人一人にゆだねられている。聖霊の御声に従い、いのちのことばを語り続けるならば、神はガマリエルのような影響ある人も用いて、道を開いてくださる。

今週の暗唱聖句

「行って宮の中に立ち、人々にこのいのちのことばをすべて語りなさい」 (『使徒の働き』5章20節)

[敬和学園の学生用] 説教者のサイン欄 ()

個人、団体からの来信

2019年6月30日

「The English Camp 2019」案内[7月13日(土)～15日(月・祝) 聖ヶ丘バイブルキャンプ場] / 「敬和カレッジレポート」第93号 / 新発田朝教会例会のご案内[7月13日(土)午前7:30] / 「東京キリスト教学園・吉持家 吉持章名誉理事長 合同葬」のお知らせ[7月24日(水)TCUにて]

先週の集会出席者数

6/23(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝(子ども)	男14 女21 男児2 女児5	6/24(月) 月曜家庭集会 男2 女4 6/26(水) 阿賀野祈禱会 男4(求) 女6	
	夕拝	男1 女1	6/28(金) シャベリ場夕ピタ 男- 女3 6/28(金) 金曜祈禱会 男1 女3	

諸集会のご案内

書道教室	7/1(月)午前9:30	『Eペソ書』5章8節他	書の指導：藤田 美保姉
月曜家庭集会	7/1(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅にて	
バルナバ祈禱会	7/3(水)午後7:30	教会堂	司会：小山 千春姉
シャベリ場夕ピタ	7/5(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	7/5(金)午後8:00	教会堂	

7/7(日) 聖霊降臨節第5週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：片山 健司兄 配賛：片山 健司兄
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄		
聖餐礼拝 午前10:30	司会：近伸之牧師 集会：渡邊 智子姉 (小林 洋子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐時配餐：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：森田 澄子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	6/2[片山姉] 6/9[近牧師] 6/16[佐藤兄] 6/23[片山姉] 6/30[近牧師] 7/7[佐藤兄]		
掃除当番順	6/2[渡邊姉] 6/9[猪爪姉] 6/16[片山姉] 6/23[小林姉] 6/30[小山姉] 7/7[佐藤姉]		
主日の予定	昼食後にCS教師会 午後1:00～ 洗礼試問会(諸橋英樹さん) 午後2:30～ 役員会		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	聖書『使徒の働き』7章51-60節	

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばの恵みをかみしめて歩みましょう。本日午後は、シオンが丘キリスト教会の斎藤 誠兄を迎えて、午後2:00より礼拝堂にて会堂建築懇話会を持ちます。どうぞ皆さまご参加ください。
2. 祈りのネットワークをいましょう
教団より2019年の祈りのネットワークが届きました。一冊250円の負担となります。会計役員の伊東一馬兄へお支払いいただき、日々の祈りに用いてください。
3. 先週の来会者
6月23日(日)第二礼拝に、井上ひなたさん(敬和高1年)が出席されました。感謝します。
- 4.

旧約聖書の『詩篇』103篇にこういふことばがあります。

「わがたましいよ。主をほめたたえよ。
主の良くしてくださったことを
何一つ忘れるな。

ドイツの文豪ゲーテは、「人間にとって恩を忘れることほど悪いことはない」と言ったそうです。「私は何も悪いことはしたことがない。こういうことも、ああいうこともしたことがない、ということにまさって、“恩を忘れる”ということは、一番の悪の根源なんだ」ということだそうですが、そうかもしれません。つい自分一人で何かをしたかのように考えたりして、人からしてもらった恩もそうですが、神さまが私たちに与えてくださった数々の恩、恵み、祝福、助けなどを、つい忘れてしまいます。「主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな」とのことばを、いつも覚えたいと思います。

私たちはしばしばいろいろなことを忘れてしまいますが、神さまは何一つお忘れになることはありません。もし神さまがお忘れになったら、大変なことになります。

“もし神が忘れたら”という詩があります。

神がこの世界を忘れたら
たった一日でも忘れたら
太陽を照らすのを忘れたら
夜を昼に変えるのを忘れたら
花を咲かすのを忘れ
小鳥や蜂たちを忘れたら
木々に新鮮な南風を吹かせるのを忘れ
雨を降らすのを忘れたら
子どもたちに遊び声を与えるのを忘れたら
そして、痛みを和らげるのを忘れたら
いったいこの世界は、
わたしたちは、どうなるのだろう
もし神が、たった一日でも忘れたとしたら

神さまは、たった一日も忘れずに、私たちにいつも恵みを与え、祝福を与えていてくださいます。ですから、私たちは今日まで守られ、生きてくることができたのです。私たちは一つ一つ全部を覚えていることはできないとしても、神さまの祝福がなかったならば、今日の自分はないのだということだけは忘れないでいたいものです。そして、神さまに深い感謝をもって日々を過ごしてまいりましょう。



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



7/7(土)ライフ・ラインのつどい in 北海道
「悲しみが祝福に変わる時」岩井基雄牧師

この6月に北海道札幌市で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、先月番組で紹介したハープ奏者のキャサリン・ポーターさんが演奏をし、岩井基雄牧師が「悲しみが祝福に変わる時」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。番組では、そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

